



連合徳島

vol. 270

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35の1
徳島県労働福祉会館内
tel. 088 (655) 4105
fax. 088 (655) 4113
E-mail info@tokushima.jtuc-rengo.jp
http://tokushima.jtuc-rengo.jp/

発行：日本労働組合総連合会徳島県連合会

編集責任者 島 和 久



当面の日程

- ◎ 6月13日(月) 「クラシノソコアゲ応援団！2016RENGOキャンペーン」(JR徳島駅前)
- ◎ 6月28日(火) 2016年度連合徳島地方委員会(阿波観光ホテル) NPO法人徳島労働安全衛生センター第15回定期総会(阿波観光ホテル)

第87回メーデー5地区で開催

支えあい 助け合う
心をひとつに力を合わせ、
暮らしの底上げを実現しよう！
大西そう決起集会
JR徳島駅前にて開催
高知から応援団！



徳島中央メーデーには56団体・1500人が参加

第87回メーデーが5月1日、県下5会場で盛大に開催され、約2000人が参加した。各会場とも雇用や賃金など労働環境改善を訴えるとともに、熊本県を中心とする九州地震支援カンパ活動を会場で行うなど、連帯の輪も広がった。

徳島市新町川公園で開催された徳島中央メーデーは、各構成組織、福祉事業団体から約1500人が参加。新居副実行委員長の開会あいさつ、議長団に田村副会長と藤田女性委員会事務局長が選出され、主催者を代表して森本実行委員長は、「4月14日以降熊本県で発生した巨大地震は継続的かつ広範囲に甚大な損害を与えた。一連の地震災害で尊い命を失われた方々のご冥福を心よりお祈りするとともに、被害に遭われた方々、避難を余儀なくされた方々にお見舞いを申し上げます。2016春季生活闘争を通



▲中部地区メーデー



三好地区メーデー▶



▲美馬地区メーデー

じたすべての働く者の「底上げ・底支え」「格差是正」の実現を図る。私たちは「クラシノソコアゲ応援団！2016RENGOキャンペーン」を通じて、一人ひとりが、職場・家庭・地域で理解と共感を呼び起こす取り組みをより一層展開し、社会的うねりを巻き起こしていく。そのうえで、連合は、働く者に寄り添う政治の実現をめざして、来たる7月の参議院議員選挙での組織内候補者ならびに推薦候補者全員の勝利に向け、総力を挙げて取り組む。」と力強くあいさつした。

続いて、来賓として飯泉知事、福祉事業団体四国労働金庫・河村常務理事、民進党・仁木代表、社民党・前川代表、連合推薦議員ネットを代表して庄野県議から、それぞれあいさつを受けた。

祝電・メッセージ披露の後、①2016中小春闘未解決組合を支援する特別決議の確立を求める特別決議の2本が提案され、全体の拍手で採択された。続いて、島事務局長から「非正規雇用労働者や未組織労働者すべての働く者と手を携え、働く人が報われる社会、一人ひとりが主役の社会をつくらう！」とメーデー宣言し、全体の拍手で採択された。

その後、プラカード審査発表が行われ、国見副実行委員長からメーデー大賞・全農林徳島分会、優秀賞・U Aセンセン徳島支部、努力賞・農協労働徳島市農協労組に賞品が贈られた。

最後に、松本副実行委員長の閉会あいさつ、森本実行委員長が団結ガンバローを三唱し、中央メーデーを終了した。なお、集会終了後、デモ行進が行われ、抽選会は後日、連合徳島五役会議にて厳選された。

阿南・那賀・海部地区メーデー



大西そう決起集会に多くの仲間が集結

デモ行進の後、JR徳島駅前にて大西そう決起集会を開催した。高知からは、連合高知折田会長、民進党高知県連前田幹事長にも応援あいさつをいただき、徳島・高知合区の熱い闘いを共有するとともに大西そう決起集会に多くの仲間・一般市民のみならず共に何とかしなければならぬ思いが会場を埋め尽くした。

全国一斉・連合女性のための労働相談ダイヤル「STOP!セクハラ・パワハラ・マタハラ」

全国一斉・連合女性のための労働相談ダイヤル「STOP!セクハラ・パワハラ・マタハラ」徳島駅前事前街宣行動を5月17日にJR徳島駅前で開催、各構成組織の組合員、連合徳島事務局から17人が参加し、街頭宣伝・ビラ配りを行った。

冒頭、連合徳島森本会長から「連合は、昨年12月からクラシノソコアゲ応援団！2016RENGOキャンペーンの一環として、毎月JR徳島駅前街宣活動を

行っている。今回は、5月19日・20日と2日間女性のための労働相談ダイヤル案内とキャンペーンの主旨を訴えていく。また、緊張感のある政治に戻さなくてはならない。そのためには、連合徳島が推薦し第24回参議院議員選挙徳島・高知合区から立候補予定の大西そう氏を国政に送り出さなくてはならない。連合「なんでも労働相談ダイヤル」には、年間約1万6千件の相談が寄せられている。「求人広告と条件が違う」「雇用契約書がない」「パワハラ・セクハラが日常的に発生している」などといった相談が多く、『ひたすら我慢する



女性のための全国一斉労働相談と事前アピール街宣行動を実施



四国放送ラジオの取材を受ける藤田女性委員会事務局長

しかない」「声を上げたくても上げられない」「悪いのは自分だ」といった不安や自責の念を抱えながら働いている。労働者が法律やルールを知らない中で、心身が疲弊するまで働かせ、最後には使い捨てるなど、悪質な企業が後を絶たない。働きやすい職場を実現するため、連合は、問題解決に向け取り組む。」と力強く訴えた。続いて、連合徳島民間大手部会から川口副会長、女性委員会下委員長、議員ネットワーク代表庄野県議から訴え、事前アピール街宣行動を終了した。

5月27日、28日ホテルパールガーデン高松に於いて25名参加のもと、四国ブロック女性会議が開催された。連合徳島女性委員会下委員長が司会進行としてあいさつし、つづいて、四国ブロックを代表して、連合香川進藤会長が「4月から女性活躍推進法が施行された。それぞれの職場での点検をぜひ行っていただきたい。少子高齢化が進んでいる今こそ女性の労働力が必要とされている。本ブロック会議で学んだ事を、地域や職場に持ち帰り、活かしていただきたい。」とあいさつした。つ

ぎに、佐藤男女平等局員から「男女平等関連の法整備の状況」と「女性の政治参画」について提起した。女性活躍推進法では職場において行動計画が策定されているか、内容把握しているか、また、2017年1月より改正育児・介護休業法が見直されるが改正内容を十分把握し職場点検活動が重要であると説明。続いて、井村政治センター事務局長より「私たちの暮らしと政治」と題して、今夏の参議院選挙がいかに重要であるか、18歳以上に参政権が与えられ、若者が政治を変える、健

女性活躍推進法 de もっと働きやすい職場に!



連合本部と四国ブロックから25人が参加

5月19日～20日、10:00から19:00の間、連合徳島会議室において、全国一斉の相談ダイヤルを開設した。相談件数は計10件で、労働契約関係2件、マタハラ2件、パワハラ4件、その他(男女賃金格差等)2件であった。

電話相談には、連合徳島女性委員会委員がのべ8名、協会けんぽ1名・年金事務所1名が待機し対応した。今回は四国放送ラジオから飛び入り取材が入り、藤田女性委員会事務局長が対応し、ラジオをきっかけとして寄せられた相談も2件あった。

2日目は、各県報告を受け、それぞれ様々な意見を出し合うなど自由討議した。まとめでは、「四国ブロックとして4県女性委員会は引き続き連携を密にし、参議院選挙必勝に向け取り組んでいく」ことを確認し閉会した。

石橋 みちひろ

小林 正夫

もりや たかし たしろ かおる

徳島・高知選挙区
立候補予定者

おおにし そう
大西 聡



【情報労連】現1期(50歳)



【電力総連】現2期(69歳)



【私鉄総連】新人(48歳)



【JR総連】現1期(56歳)



弁護士 新人(53歳)

SO GOOD!
国民が主役の政治を取り戻す!

今月のピックアップ立候補予定者
毎月4名のキャッチフレーズを紹介しす

つながって、ささえ合う社会

国民に「絶望」や「不安」ではなく「希望」や「安心」を、「差別」や「排除」ではなく「協調」や「包摂」を、「勝者と敗者を分ける弱肉強食型社会」ではなく「誰もが参加・参画できる共存・共生型社会」を創造する-そんな政治をめざしたい、そんな政治をめざして努力する-それが政治に賭ける思いです。

政治は生活と直結!生活体験から法律を
なおしていく!
ご支援を頂いた皆さまの議席をしっかり
守るため「継続は力」全力で頑張ります。

5つ葉のクローバー(5つの政策)

- ・人にやさしく、福祉につよく
- ・勤労者にやさしく、雇用につよく
- ・社会にやさしく、犯罪につよく
- ・心によさしく、教育につよく
- ・環境によさしく、エネルギーにつよく

みんなで描く地域の未来
みんなの想いを国政へ

1. 笑顔で暮らせる社会
2. 女性がいいきと活躍できるしくみ
3. すべての基本は平和
4. 人間らしく生きられる人生
5. 人と暮らしをつなぐ交通運輸

平和につづく私たちのレールを
強い絆でさらに長くつなげたい

- 安心・安全な日本を創ります
- *安保関連法廃止に全力をそそぎます!
- *平和の島「沖縄」を取りもどします!
- *原発発、被災地の復興をすすめます!
- 安心・安全な職場を創ります
- *労働者保護ルールを改悪に反対します!
- *過労死の撲滅に取り組みます!
- 安心・安全な暮らしを創ります
- *「総合交通政策」を実現します!
- *年金、介護医療問題を取り組みます!
- *非正規労働者の雇用安定を実現します!

【第24回参議院通常選挙 構成組織別立候補予定者】 私たち、働く者の代表者として、現場の声を国政に届けます!!



かわいたかのり
【UAゼンセン】元1期(52歳)



えさきたかし
【自治労】現1期(59歳)



はまぐち 誠
【自動車総連】新人(51歳)



矢田 わか子
【電機連合】新人(50歳)



藤川 しんいち
【JAM】新人(52歳)



とどろき 利治
【基幹労連】元1期(56歳)



なたにや 正義
【日教組】現2期(58歳)



なんば 奨二
【JP労組】現1期(57歳)



三角巾を使った
止血法など訓練

5月14日9時より「ボランティアサポートチーム養成講座」の開講式および第1講座は徳島市東消防署で15人参加のもと行われた。開講にあたり森本会長からは「今年で16期となる養成講座、今年も参議院選挙の関係もあり、参加者が若干少ないが、熊本県を中心とする九州地震においても、連合から30名のボランティアを送り込んでおり、連合徳島からも1名を派遣した。日頃からの避難や訓練を行っていることが大変重要であり、今回の養成講座においても十分習得をお願いしたい。」とあいさつ。講座では、東消防署の救急救助隊の方から、心肺蘇生法・AEDについて講習を受けた。2班に分かれて実践講習を行い、「人工呼吸は誰にでもしていいのかわからない」「心臓マッサージでどれ位押しただいいかわからない」など様々な不安の声が聞かれた。熱心に受講していた。

また、5月21日9時半より第2講座を徳島市東消防署で13人参加のもと行った。三角巾を使った止血法を学び、それぞれ止血法を学び、二人組になり実践した。また毛布を使った担架搬送の仕方など実践を交え具体的なわかりやすく説明され、食べ物や喉に詰まらせた時の対処法も学んだ。

第16期
ボランティア
サポートチーム
養成講座

災害時のリーダーを育成

5月17日から開講



心肺蘇生の施し方や
AEDの使用法を体験

また、5月21日9時半より第2講座を徳島市東消防署で13人参加のもと行った。三角巾を使った止血法を学び、それぞれ止血法を学び、二人組になり実践した。また毛布を使った担架搬送の仕方など実践を交え具体的なわかりやすく説明され、食べ物や喉に詰まらせた時の対処法も学んだ。

「若者が政治を変える」を
テーマに学習

安全保障関連法の廃止を

連合徳島
青年・女性委員会

連合徳島青年・女性委員会は、5月21日に労働福祉会館で合同学習研修会を開催し、各構成組織から青年・女性30人が参加した。連合徳島青年委員会高浦事務局長の開会あいさつ、司会進行で始まり、青年・女性委員会を代表して青年委員会の小畑委員長が「われわれの生活、労働問題等々のことに大きく関わるのが政治である。強く関心をもち、もたらうために学習会を開催した。」とあいさつ。続いて、学習会では、「若者が政治を変える」をテーマに、連合本部総合政治局照沼光二部長が「若者のための政策を国

会や地方議会でも実現させるには、投票を通じて政党に若者の存在を意識させることが重要である。たとえば、2014年衆議院議員総選挙では、20歳代の投票率が100%であれば60歳代の票数を上回っていたことになる。極端であるが、若者の投票率が高まれば、若者向けの政策を数多くマニフェストに盛り込むようになる。保育所待機児童問題、労働基準法改悪、解雇の金銭解決制度の導入、TPP、社会保障問題など多くの課題は若い世代の課題である。」と講演。続いて、第24回参議院議員選挙立候補予定者大西そう氏が「安倍政権は経済政策として、2%の経済成長のために金融市場にたくさんのお金を投入している。本来は、政治が介入できない、人気取りの政策であり、長期的には経済全体に悪影響を与える。また、憲法に違反し、国民からたくさんのお金の異議や疑問がでたに

連合徳島女性・青年委員会合同



「私たちの暮らしと政治」「18歳選挙権」を説明する照沼総合政治局部長



各構成組織から30人が参加

もかわかわらず、安全保障関連法は強行採決された。一旦たち止まって、国民全体で論議を深めるためにも、安全保障関連法を廃止しなければならぬ。」など、政治課題について説明。女性委員会下委員長のもと閉会あいさつ後、青年委員会小畑委員長の団結ガンバロウで合同学習会を終了した。

NPO法人
徳島労働安全
衛生センター

「安全・衛生管理者」
第17期養成講座受講生募集

労働安全衛生専門スタッフを養成し、職場における労働安全衛生活動を拡充していくことを目的に、下記開講要綱にて『安全・衛生管理者』第17期養成講座を開講する。

講座修了者は第一種衛生管理者の国家資格取得を目指すこととする。

なお、本講座は、公益社団法人徳島県労働者福祉協議会の労働者福祉事業の一環として、実施されるものである。

申込は7月22日(金)まで。

TEL:089-666-6602
FAX:089-665-4113

【カリキュラム】

9月3日(土) 13:00~17:30	○開講式 ・関係法令(1)	2コマ
9月10日(土) 13:00~17:00	・関係法令(2)	2コマ
9月17日(土) 13:00~17:00	・関係法令(3) 労働生理	2コマ
9月24日(土) 13:00~17:00	・労働衛生(1)	2コマ
10月1日(土) 13:00~17:00	・労働衛生(2)	2コマ
10月15日(土)~16日(日)	○国家試験対策集中特訓 ○修了式	